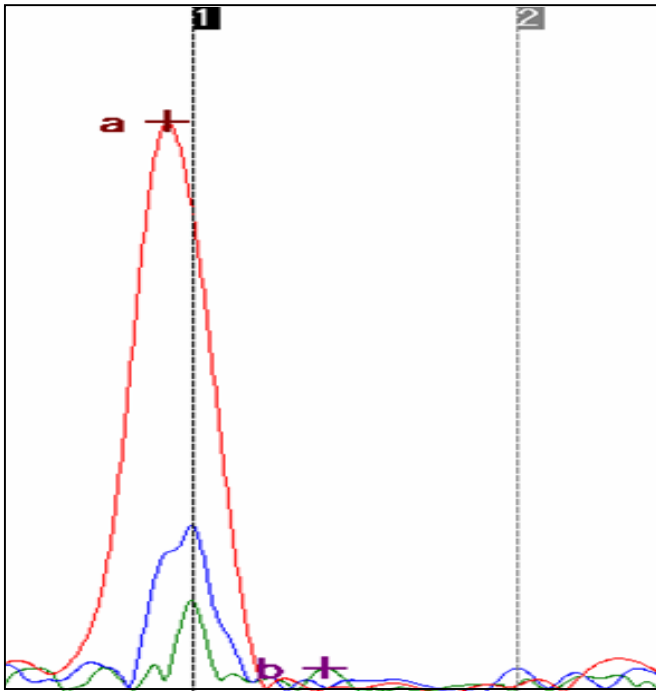
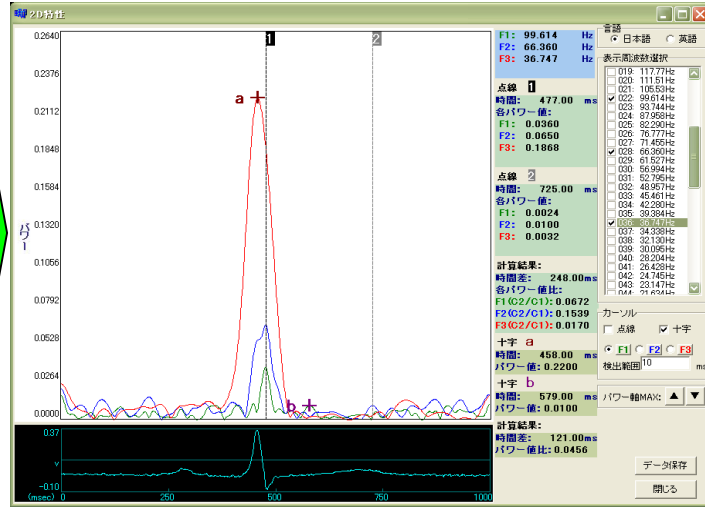
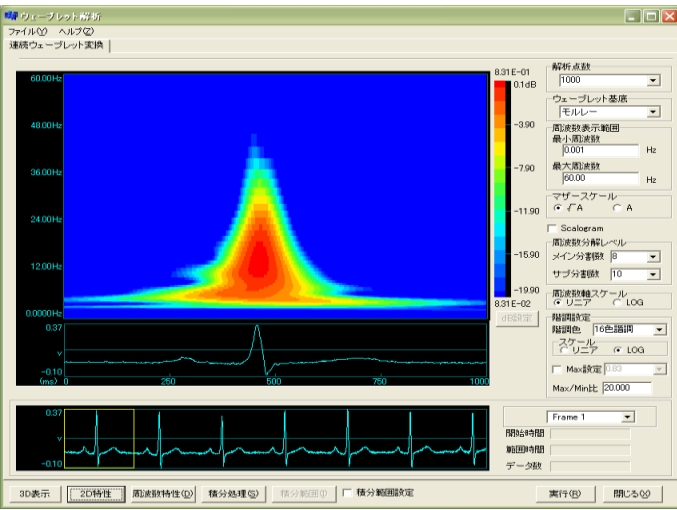


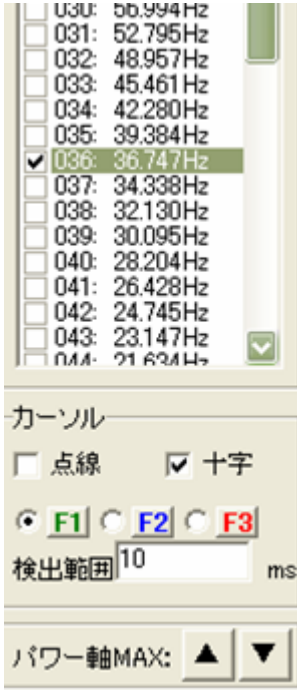
2次元表示カーソル機能



F1: 99.614 Hz	} 選択した波形の周波数値
F2: 66.360 Hz	
F3: 36.747 Hz	
点線 1	} 線カーソル1の時間と各パワー値
時間: 477.00 ms	
各パワー値: F1: 0.0360 F2: 0.0650 F3: 0.1868	
点線 2	} 線カーソル2の時間と各パワー値
時間: 725.00 ms	
各パワー値: F1: 0.0024 F2: 0.0100 F3: 0.0032	
計算結果: 時間差: 248.00ms 各パワー値比: F1 (C2/C1): 0.0672 F2 (C2/C1): 0.1539 F3 (C2/C1): 0.0170	} 線カーソル1、2の時間差と各パワー値比
十字 a	
時間: 458.00 ms パワー値: 0.2200	
十字 b	} 十字カーソルA、Bの時間と各パワー値
時間: 579.00 ms パワー値: 0.0100	
計算結果: 時間差: 121.00ms パワー値比: 0.0456	

- (1)カーソルは点線で表示される時に、
 <1> 点線1: 左クリック、点線2: 右クリック
 <2> マウスで「1」、「2」文字をドラッグしてま、
 左右移動がさせることができます。
- (2)カーソルは「十字」マークで表示される時に、
 十字「A」: 左クリック、十字「B」: 右クリック

2次元表示カーソル機能



マウスにより線カーソルで指定した付近のピーク値に自動的に線カーソルが移動する機能です。

- (1) カーソルのチェックボックスをチェックした時のみこの機能が働きます。
- (2) ピーク検出の対象となる波形をF1, F2、F3の何れかより選択します。
- (3) ピークの検出範囲を指定します。

以上の設定を行った後に、1、2の線とA、B十字カーソルをドラッグして移動させ、ドロップさせると、

移動させたカーソルの位置から『(3) ピークの検出範囲』で指定した範囲時間内で、最もY軸の値が大きな位置にカーソルが自動的に移動します。

これにより、目分量でピーク位置にカーソル位置を合わせた場合にも正確なピーク点にカーソルを移動させることができます。

